

編集後記

最近 45 年ぶりにギターを弾くことになった。高校時代の同級生と集まった時、もう一度バンドをやってみようということがきっかけである。楽器は高校時代には買えなかった憧れの機種を時々買い集めていたので、それで練習を始めた。昔は簡単に弾けた曲も、指は動かないし、まして一緒に歌を歌うなどとてもできない。それでも練習をしているうちに少しずつ以前の指の動きを思い出してくる。ちょうど脳梗塞の後にリハビリテーションを繰り返すことにより運動機能が回復するのと同じで、まさにリハビリテーションである。

若いうちに挑戦したことは、歳をとってからでもリハビリテーションが効く。臨床、研究の現場でも、是非若いうちに色々なことを経験し、将来の糧としてほしい。

(住友直方)